



2024年9月4日
通算第2862回例会
会報通算第2534回

第61期テーマ：～マジック 奉仕の心を TUNAGU つなぐ～

本日の例会プログラム

- 【ソング】「君が代」「奉仕の理想」
- 【ゲスト・ビジター紹介】
- 【会長挨拶・報告】
- 【コラム】野村一弘 君
- 【幹事報告】
- 【出席報告】
- 【ニコニコBOX報告】
- 【委員会報告】
- 【行事】ゲスト卓話（プログラム委員会担当）
合同会社アソシエ 代表 伊藤鷹代 様
***** 9月のお祝い *****
会員誕生日：増田肇君
夫人誕生日：増田照美様・中村真弓様
野村薫様
結婚記念日：長谷川智君
入会記念日：林 巧 君・中村和寛君
吉田一喜君

次回の予告 9月11日

- 【ソング】「四つのテスト」
- 【9月号友の紹介】濱崎興吉 君
- 【行事】ゲスト卓話（国際奉仕委員会）
三重県観光部 部長 生川哲也 様
- 【臨時総会】第60期監査報告・決算報告

前回の記録 8月21日

- 【ソング】「それこそロータリー」
- 【コラム】増田 肇 君
- 【8月号友の紹介】谷水洋介 君
- 【行事】新入会員卓話 森岡佳信 君
(プログラム委員会担当)

会長挨拶・報告

皆さん、こんにちは。
本日のゲストは、城山石油の城山巧君です。会員増強担当委員会の為、お越しくございました。後ほど宜しくお願ひします。
今の話題として、オリンピックも終盤を迎えております。いつものことですが、SNS等で、ジェンダー問題、村度審判、誹謗中傷のコメントが飛び交っておりますが、代表選手は何十倍もの努力を重ねてきた結果だと思ひます。
フェンシングの山田優選手が団体戦で銀メダルを勝ち取り、鳥羽出身ということで、特に誇らしく思ひました。
本日、谷水委員長が、会員増強ついて、進行していただきます。宜しくお願ひいたします。

幹事報告

1. 本日例会終了後、8月定例理事会を開催します。
2. 例会変更(ガバナー公式訪問例会)のお知らせ
日時 8月28日(水) 12:30~13:30
会場 鳥羽国際ホテル 海城
※今年度のガバナー公式訪問例会は鳥羽RCがホストを務めますので、おもてなしのほどよろしくお願ひします。
3. 回覧：ハイライトよねやま

委員会報告

- 情報委員会⇒新入会員歓迎会兼オリエンテーションのお知らせ
日時 8月28日(水) 18:00~
場所 天びん屋 本店
- 8月家庭集會のご案内⇒
日時 8月29日(木) 18:30~
場所 大盛屋

8/21ホームクラブ	18/29	62.07%
7/24確定出席率	20/29	68.97%

○会長 林 巧 ○副会長 原田佳代子・杉原新一 ○幹事 池田長示
○会報担当 村瀬敬一・山本元昭・杉原新一・野村保夫
○事務局 〒517-0022 鳥羽市大明東町1-7 鳥羽商工会議所2F
TEL 0599-25-6039 FAX 0599-26-4588 E-mail: tobarc@poplar.ocn.ne.jp
○例会日・例会場 毎週水曜日 12時30分~13時30分 鳥羽商工会議所2F 特別会議室

鳥羽ロータリークラブHP
QRコード



■ 会員増強委員会 谷水洋介 委員長

8月7日(水)、会員増強委員会担当例会を実施させていただきました。本日は鳥羽商工会議所青年部に所属されております、有限会社 城山石油 代表取締役の城山巧様にお越しいただきました。外部の方に例会へ参加してもらい、ロータリークラブはどのように見えているのかお話しいただき今後の会員増強に繋げる、また、若い世代の方にロータリークラブが少しでも近い存在に感じていただけたらと、今回の例会を企画させていただきました。



(左)有限会社 城山石油 代表取締役 城山巧 様
(右)会員増強委員会 谷水委員長

新入会員卓話 (8月21日)

プログラム委員会担当

■ 新入会員 森岡 佳信 君

・ 出生

昭和51年、1976年12月6日(月) 鳥羽で生まれ鳥羽で育ちました。

・ 家族構成

父 秋三(元 ロータリアン)松阪市飯高町出身、母 美知代は鳥羽市出身、3人兄弟で、私が47才で長男、4歳年下の妹と鳥羽で一緒に働いている12才年下の弟がいます。

妻は45才、生喜モータ専務としてマネージメントと経理を担当、長男22才、生喜モータ志摩店で整備士、次男20才、大阪の大学生です。

妻とは大阪のアルバイト先で知り合い、私のアプローチでお付き合いすることになり、結婚を経て現在に至っています。2001年に結婚して23年目、鳥羽で妻と長男、家族3人で仲良く楽しく生活しています。

・ 私の経歴

私の経歴を語る上では、武道、格闘技と共に過ごしてきたことは欠かせません。

加茂小学校の小学1年生から2年生は剣道、小学2年生から空手、最初は武道が嫌で泣きながら稽古していました。

加茂中学校時代は嫌いだった空手が少しずつ好きになり、大会へも出場して東海大会で準優勝できました。鳥羽高等学校時代は組み技の格闘技にも興味が湧き、地元で有名なレスリング部へ入部、全国大会でベスト8に入りました。空手は高校2年生まで続けました。

高校卒業後は、中部日本自動車整備専門学校(トヨタ系)へ進学し、親の職業にも貢献できるかが半分、新たな格闘技ができる期待が半分の気持ちで名古屋での新生活が始まりました。

・ 就職

タックス本部(車買取り、販売)へ入社し東京へ上京、半年間車の勉強をするも、格闘技でプロを目指したいと思い退社しました。アルバイト生活をしながら格闘技の練習に打ち込み、東日本新人戦で準優勝できたのをきっかけに、当時在籍していた空手団体の大阪総本部へ移籍しました。

大阪では何度かリングに上がり試合を重ねていましたが、練習中の不慮の事故で左目を損傷、視力低下と飛蚊症の症状が残り、これ以上格闘技を続けるのが難しいと判断し選手を引退しました。半年ほど大阪でアルバイトのみの生活でダラダラと生活していました。

・ 帰郷

このまま大阪で過ごしていても目標が見つからず、鳥羽へ帰って生喜モータのためにがんばろうと思い帰郷、2001年、生喜モータへ整備士として入社しました。整備士の資格は専門学校で取得しましたが、実力が全く伴わずオイル交換方法もわからない状態からのスタートでした。

この頃に妻と結婚、一つずつ覚えて何とか整備士としてできるようになり、2011年(平成23年)に生喜モータの代表取締役へ、その年に志摩市へ2号店を出店し現在13年目になります。

・ これからの私

自動車業界に限らず社会全体の問題として、人口減少、人材確保の難しさ、AIの進歩に伴う業態変化への対応などなど、この早い移り変わりの現代社会にロータリーの奉仕という高い志を持ち、地域社会、市民に必要とされる会社、ロータリアンになりたいと思います。





8月21日分

「ロータリー米山記念奨学会」

林 君・森岡君、卓話楽しみです。

池田君・本日はプログラム委員会担当例会で新入会員卓話です。森岡佳信君、30分よろしくお願ひします。増田君、コラム楽しみです、よろしくお願ひします。谷水君、8月の「友」の紹介よろしくお願ひします。

杉原君・新入会員卓話、森岡佳信君楽しみにしています。頑張ってください。
・コラム、増田君勉強になりました。「友」の紹介、谷水君良く出来ました。

中村(正)君・誰もが経験させられた「いきなり卓話」、森岡佳信君の卓話、入会されてから楽しみにしていました。
・コラム 増田肇君、友だち紹介8月号、谷水洋介君よろしくお願ひいたします。

増田君・森岡佳信君、会員卓話楽しみにしております。頑張ってください！谷水洋介君、友の紹介頑張ってください！楽しみにしております。
・コラムで米山記念奨学会について話をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

村瀬君・本日も林会長の素晴らしい挨拶で始まりました。森岡佳信君の卓話が楽しみですずっと待っていました。本日もよろしくお願ひ申し上げます。

松田君・森岡君、卓話楽しみにしています。

濱口君・森岡佳信君、会員卓話頑張ってください。谷水君、友の紹介よろしくお願ひいたします。

中村(和)君・森岡君、卓話楽しみにしております。本日はよろしくお願ひします。

野村(一)君・森岡佳信君、新人卓話ガンバッテ下さい。8/8日向灘沖地震注意のおかげで沢山キャンセルいただきました。とんだ飛ばちりです。

谷水君・本日、友の紹介をさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

山本君・森岡さん、今日は卓話の日ですね。頑張ってください。

寺本君・森岡君卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひします。

中村(幸)君・本日早退させていただきます。

・入会記念日御祝

中村(泰)君・本日もよろしくお願ひいたします。

・会員誕生日御祝

・夫人誕生日御祝

和田君・本日もよろしくお願ひします。

・入会記念日御祝

長谷川君・本日もよろしくお願ひいたします。

柴田君・会員誕生日御祝

ロータリーの米山奨学事業は、1952年日本最初の東京RCの創立に貢献した米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年には文部省(現・文部科学省)の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。(2012年公益財団法人へ移行)

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。将来母国と日本との架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。採用数は2024年7月現在で926名、日本の民間では最大となっており、累計では24,133人(2024.8現在)、その出身国は世界133の国と地域に及んでいます。奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の【世話クラブ制度】【カウンセラー制度】による心の通った支援があります。世話クラブとは、1つのクラブが1人の奨学生の世話クラブとなり、奨学生はそのクラブの例会に月1回以上出席し、会員と積極的に国際交流・相互理解を深めるとともに、ロータリーの奉仕の心を学びます。カウンセラーとは、奨学生の個人的ケアにあたるアドバイザーです。

鳥羽RCでは、2016年4月(52期中野会長)の時に初めて米山奨学生(孫凱・中国)を受け入れております。カウンセラーは小林嗣雄君、2021年に(57期中村和寛会長) 2回目の受け入れ(孫イエソル・韓国)しており、カウンセラーは増田肇が務めました。

最後に寄付金の話をさせていただきます。この米山記念奨学事業は会員の寄付金により支えられております。寄付の種類としては、普通寄付金と特別寄付金と大きく2つになります。『普通寄付金』は、毎期半期毎にクラブ毎にまとめて一定の金額を支払うものです。(鳥羽は年間4千円)『特別寄付金』は、個人・法人又はクラブから任意で行う寄付です。いくらでもいつでもロータリー関係者以外からでも寄付することが出来ます。